

順天堂医院ニュース 2002

順天堂医院医療連携室
No.2

副院長あいさつ

佐藤 信紘 (消化器内科教授)

医療が日進月歩の今日、最新の医療情報が社会に行き渡り、患者さまはそれらに基づいて最新の医療を求めてこられます。順天堂では、最新の高度な医療を推進しておりますが、この順天堂医療の輪の中に開業医の皆様や一般病院の方々が入って来ていただくことが医療連携の基本であると考えます。皆様にどんどん使っていただく順天堂、信頼を得た順天堂、紹介された患者さまによるこんでいただく順天堂にしたいと思います。



梁井 皎 (形成外科教授)



「患者さまご相談コーナー」と「ご来院皆様の声：投稿ボックス」を設置してありますので、ご協力下さい。

順天堂医院では診療にあたって、(1)安全な医療、(2)最善の医療、(3)行き届いたサービスを3つの柱としております。そのため、もし、順天堂医院での診療についてのご不満、ご質問、ご相談などがございましたら是非、お知らせ下さい。お知らせいただく場所は、各担当科でも結構ですが、本年7月22日から「患者さまご相談コーナー」を1号館1階総合案内に設置致しました。また、1号館1階総合案内の横においてある用紙「ご来院皆様の声」で、ここに設置されたボックスにお出しいただいても結構です。無記名でも結構です。記名の形でご意見をいただいた場合、可能な限り、院長からご返事を差し上げるようになっております。

順天堂医院は、患者さまにとって更に良い環境を提供できる病院を目指しております。

上記のような形でご意見をお寄せいただき、ご協力いただけると幸いです。



皆様には、日々ご心労のことと存じます。
一日も早く健康を回復され、皆様のお一人おひとりがご自分らしく生活が送れますようにと願っております。

私達は、健康問題を解決するのは、皆様お一人おひとりの回復への強い意志と希望を持つことがとても大切なことと考えています。この為私達は、皆様の健康回復への意欲と希望が高まり、人間の本来持ち合わせている自然の治癒力が高められるように支援したいと思っています。



看護部長 櫻井 美鈴

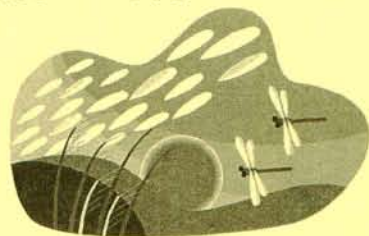
看護部の職員一人ひとは、院内の教職員と連携しながら皆様の苦しみや痛みを安全に、早く、楽に解決がはかれるようにと努力しています。そして、この過程で皆様から満足していただける看護が提供できるように、看護の専門能力(看護の知識・根拠に基づく技術・心からの優しい態度)を高め、皆様のお気持ちに添えるようにしたいと努力しております。

皆様にとりましては、まだまだ気づかひや配慮の足りなさなど不行き届きのことが多く、ご不自由をおかけしていることと思います。

お気づきの事柄がありましたら是非ご指摘を頂きたいと思ひます。看護部職員全員で改善に取り組みたいと思ひます。

*** ** 看護部のしくみ *** **

- 看護総務課：** 職員全員が心身ともに健康で皆様への看護が提供できるように、「人事管理」と「健康管理」を担当しています。
- 外来業務課：** 外来では患者さまが安心してスムーズに診療を受けて頂けるように、診察や検査の介助を行ないます。外来受診の際に、心配なこと、お気づきのことがあれば、各診療科の主任看護師にお申し付け下さい。
- 入院業務課：** ご入院中の患者さまの苦しみや痛みを少しでも少なくできるように24時間看護を提供いたします。勤務時間は、交替制です。ほとんどが二交替制で、日勤：8:00～16:10 夜勤：15:50～8:10です。一部三交替制の部署では日勤：8:00～16:10 準夜：15:50～24:00 深夜：23:30～8:10となっています。入院中に心配なことやお気づきのことがあれば各病棟の看護師長にお申し付け下さい。
- 手術室業務課：** 手術室では直接手術を介助する看護師と、手術室の受付から病棟に帰られるまで患者さまに付き添い、看護をする看護師がおります。手術を受けられた方の状態は手術室看護師から病棟の看護師に引き継がれます。
- 看護安全管理課：** 患者さま、ご家族および職員の安全と安楽を確保するために、医療・看護事故および院内感染発生の危険を予知し、その発生を未然に防ぐための活動を行う部門です。リスクマネジメント委員会や感染対策委員会により、他の職種と連携して活動しています。また、職員に常に新しい情報を提供し、教育を行なっています。
- 看護教育課：** 患者さま、ご家族に満足していただける看護を提供するために、職員一人ひとりの資質、技術を高め、人間として豊かに成長できるための学習をしています。講演会を開いたり、看護に関する研究も計画し、実施しています。



相談関係部署紹介

救急室

救急室は、ER方式で運営されております。したがって、来院される患者さまは必ず当該科の専門医による診察を受けることができます。救急医療はいまや急場をしのぐだけでなく、診断・治療の場でもあります。年間16,000名の患者さま、6000台の救急車とヘリコプターで搬送される患者さまの診断と治療に当たります。

救急室をご利用の際には、受診前に電話を頂ければ幸いです(TEL03-3813-3111)。お名前・生年月日・診察券のID番号を救急室スタッフにお伝え下さい。その後に患者さまの症状をご説明ください。症状が重篤な場合は、救急車を利用されることをおすすめいたします。夜間・休日は、救急患者さまの来院が多く混雑が予想されます。極力お待たせしないよう努力いたしますが、この点、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

医療福祉相談室

当相談室は、「治す」専門家ではなく「支える」専門家として、ソーシャルワーカーが患者さまやご家族のご相談を受けております。たとえば、

- ・医療費の支払いや経済的なことで心配がある
- ・医療の仕組みや社会保障制度について知りたい
- ・社会福祉制度のサービスの内容と活用を知りたい
- ・患者会や家族会のことを知りたい
- ・転院について相談にのってほしい など

相談をご希望の方は、医師・看護師にお申し出下さるか、直接お電話下さい。予約をしていただければ、お待たせすることなくお話を伺うことができます。相談は無料です。秘密は厳守いたします。

電話：03-5802-1207 FAX：03-5802-1581

場所：1号館1階 自動販売機コーナーとなり



看護相談室



患者さまの中で、ご本人またはご家族が医療処置・介護をご自宅で行っておられる方または退院しこれから行う必要のある方はいらっしゃいますか？例えば、痰を出しやすくする為の吸入や吸引が必要・体内にカテーテル(管)が入っている・床ずれができていいる・人工肛門(膀胱)を造った・どのように介護すればいいかわからない、など。

看護相談室では、このような医療処置や在宅介護の具体的方法についてのご相談に応じております。場所は1号館1階にあり、予約制です。ご希望の方は医師または看護師にお申し出下さい。

栄養相談室

食は必要不可欠な日々の営みであり、健康の源です。皆様は食事をバランスよく食べることができていますか。食欲と好みを優先した食事を続けていないでしょうか。血糖や血圧が高い、コレステロールや中性脂肪が高い、術後で食欲がない、たんぱく質制限の必要がある、痩せたい、貧血などの悩みはありませんか。【そんな時、食事療法はどうすれば良いのでしょうか？】

皆様のこんな質問に優しくお答えし、健康作りのお役に立てますよう、スタッフ一同頑張っております。栄養相談は予約制となっております。ご希望の方は主治医にお申し出下さい。



外科診療科名変更のお知らせ

平成14年7月1日より下記の通り外科の診療体制を変更いたしました。

	変更前	平成14年7月～
外科診療科	第一外科	食道・胃外科 大腸・肛門外科
	第二外科	肝・胆・膵外科 乳腺・一般外科
	胸部外科	心臓血管外科 呼吸器外科
	小児外科	小児外科

今まで各診療科にご通院中の患者さまは、従来通りの担当医の外来にご通院下さい。ご不明な点は、遠慮なく近くの係りの職員にお尋ね下さい。

紹介状を是非お持ち下さい

初めて診察を受ける方、また当院での最終来院日から6ヶ月以上経過された方は、他の病院または診療所からの紹介状をお持ち下さいますようお願いいたします。紹介状がない場合：特定療養費3150円を別途頂くことになります。

土曜午後外来スタート

土曜日の午後外来がスタートしました。第二土曜日以外の土曜日の午後に診療を行います。詳しい情報は各外来診療科にお問い合わせ下さい。

皆様の声をお聞かせ下さい

今後、皆様からのご質問、ご意見やそれに対する回答を掲載していく予定です。ご意見ご感想は、「皆様の声」ボックスまでどしどしお寄せ下さい。

順天堂大学医学部附属順天堂医院

〒113-8431 文京区本郷3-1-3

TEL：03-3813-3111（大代表）

ホームページ：<http://www.tokeidai.co.jp/juntendo/>